

テーマの設定理由

今年度はテーマを「自然と光」とした。これまでは、花や草、虫などの自然物や、雨や風、光などの自然現象すべてを含んだ「自然」をテーマとしていた。開園60周年をお祝いするために、一人ひとりがイメージする「ありがとうの花」をOHPシートに描いた。シートにアルミホイルを重ね、太陽が当たると光ることを楽しむ姿が見られた。そこで、新たに自然光も含めた光の視点も取り入れることとし、幼児の興味・関心をさらに広げるために、OHPやライトテーブルなども取り入れた。

活動スケジュール

令和7年11月25日	ワークショップ
令和7年12月17日	活動①
令和8年1月16日	活動②
令和8年1月30日	活動③



*環境の構成

- ・ 3～5人ずつの3グループに分かれた。
- ・ 保育室にて行い、窓側に大きなスクリーン、その向かい側にOHP機器を設置した。
- ・ OHPシートに油性マジックで描いた作品「ありがとうの花」を使用した。

活動事例

OHP機器とスクリーンを用いて、自分がシートに描いた花の作品を映して遊ぶ



初めて見るOHP機器に興味を示し、近くで見たり触れたりしながらどんな使い方ができるかを予想していた。スクリーンに光や影、自分の作品が映し出されると「僕の影が映っている」と自分の動きに合わせて動く影を楽しんでいた。また、自分がかいたお祝いの花のシートを映し、友達と互いに作品のよさを伝え合い、絵のイメージから物語をつくる姿が見られた。

「部屋を暗くしたい」「みんなの絵を重ねたい」などの思いを実際に試す中で、皆のシートを重ねた結果、「お花畑になった」などと新しい発見につながった。さらにOHPシートを回したり揺らしたりして映り方の変化を楽しみ、自分の体に映る花などを見ながら、映り方を試し、喜んでいた。

振り返りを踏まえた気付き

- OHP機器やスクリーンへの興味関心が高かった。自分の絵が映ることを喜び、自分の影が映る面白さをしていた。「みんなの絵を重ねたらどうなる?」「部屋を暗くしたい」など自分たちで試行錯誤をし光の映り方の変化を楽しみながらさらにシートの置き方など工夫を重ね、探究する姿が見られた。
- スクリーンに映したことで、自分の絵のストーリーを友達に伝えたり友達の作品を見て感じたことを伝え合ったりしていた。
- スクリーンに自分が入り込み、自分自身が動いて物語をつくろうとするなど、映った背景を自身の遊びに取り入れ、楽しむ姿が見られた。